

入間3階建てログハウス

所在地：埼玉県入間市小谷田
 構造：丸太組構造
 敷地面積：643.61㎡
 建築面積：236.63㎡
 延べ面積：400.94㎡
 軒高：9.600m
 最高高さ：12.107m
 階数：地上3階

ログハウスの販売を行っているフィールの展示場として建築された当建物は、国内で他に類をみない規模の丸太組構法による総3階建てプロジェクトで平成25年度木材技術先導事業にも採択されている。

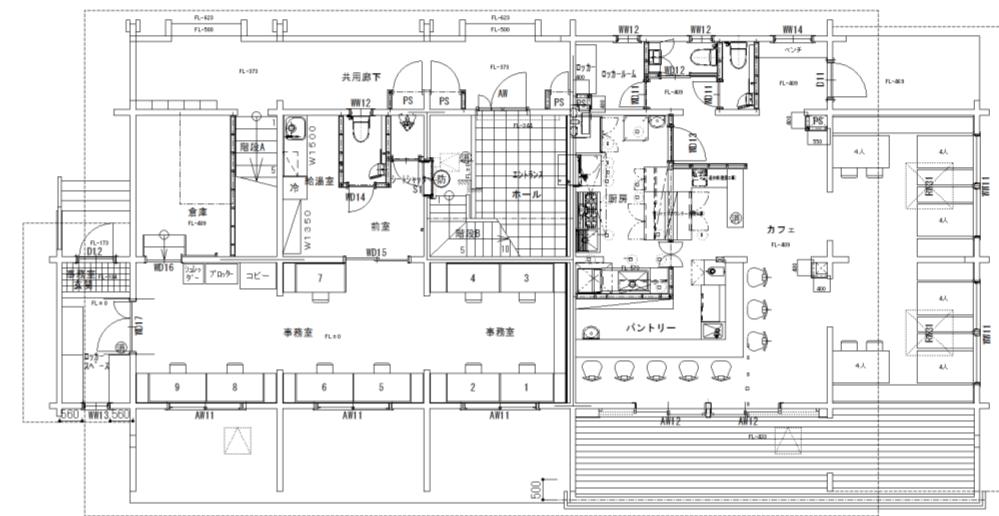
構造は1階から3階までを丸太組構法の外壁および間仕切り界壁とし、加熱試験による60分準耐火性能を確保しており、限界耐力計算手法による構造検討に基づいた安全性能を有している。

耐震性も振動実大実験等によるデータを元に耐力計算を行い、安全基準をクリアしている。

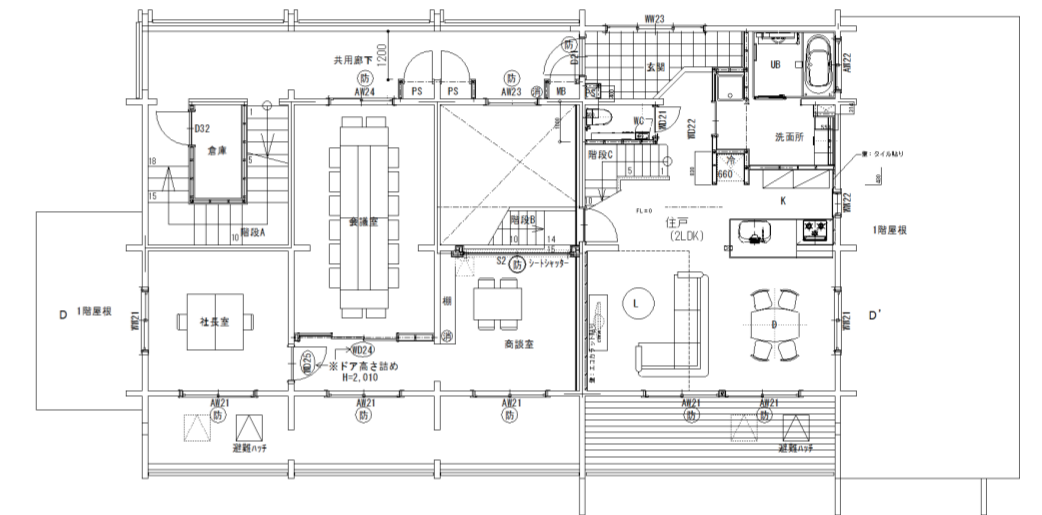
これらの実験は当建築物を対象にしたものだけではなく、設計ルートの確立による設計の緩和、そして3階建ての設計法構築の基礎資料となることで、木造丸太組構法の普及を目指している。

使用する木材には、国産杉の中目材～大径材を使用することで、成熟して利用期を超えてしまった樹木の有効活用を行い、木材利用の普及に繋がると考えている。また、ログハウスは同程度の大きさで在来木造住宅の約3倍ほど木を使うため、1棟で多くの国産材を使用することが出来ることも当工法を選択した理由の1つである。

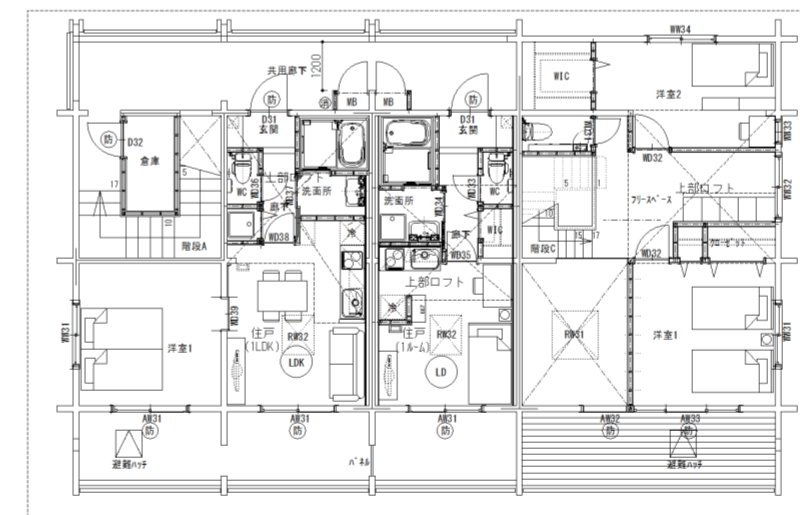
国内有数の大径材のJAS認定工場にて、乾燥からプレカットまでの作業を行うことで品質管理といった一定の加工精度を保ち、価格も安定して供給することが可能となる。



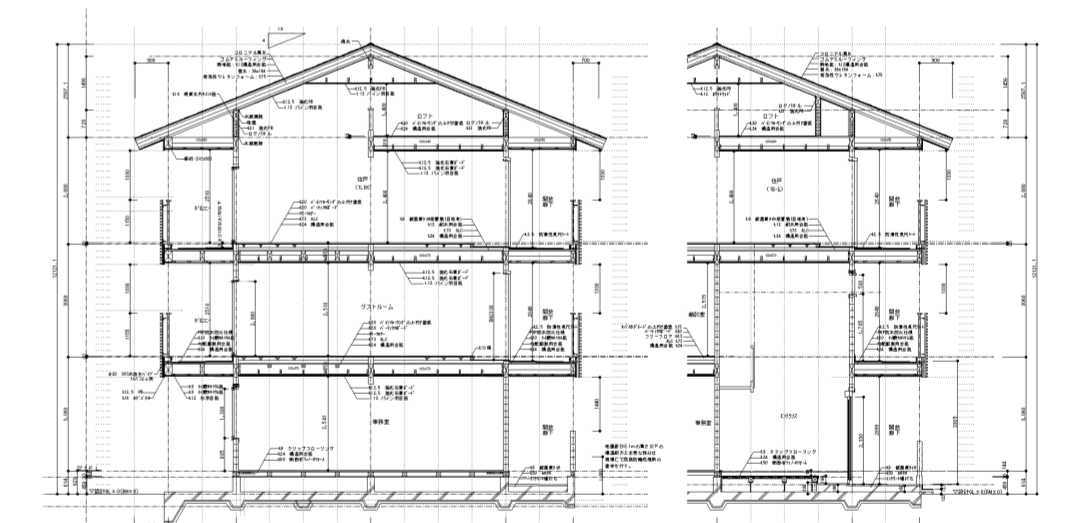
1階平面図 S: 1/100



2階平面図 S: 1/100



3階平面図 S: 1/100



断面図 S: 1/100

東側外観



カフェ（客席）



モデルルーム（リビング・ダイニング）



内部木工事



ログ組上げ工事



モデルルーム吹抜け